キーエンス製 BT-A500 用コード読取・静止画撮影アプリ
デモ版簡易取説

2021 年 1 月 29 日

株式会社 OWL Soft

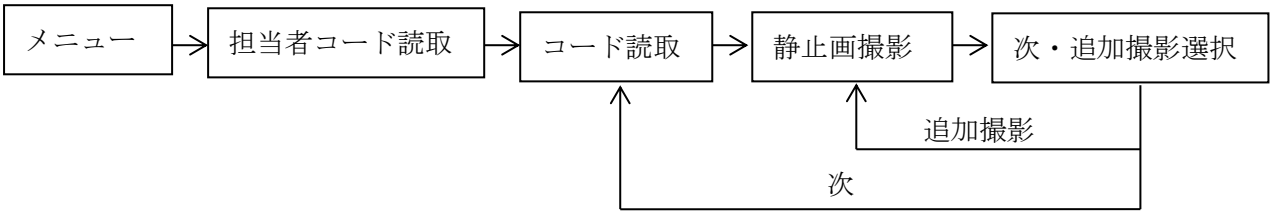
1．インストール

ダウンロードし BT-A500 シリーズ　ソフトウェア設定・操作マニュアルの 2.3. アプリケーションのインストールを参照して下さい。

※キーエンスホームページ→コードリーダ / ハンディターミナルのページ右下の「BT シリーズユーザサポート」からダウンロードできます。

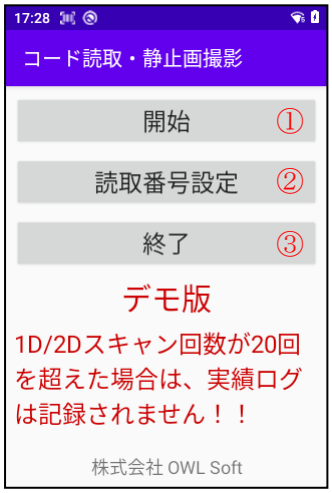
2．画面

1）画面遷移



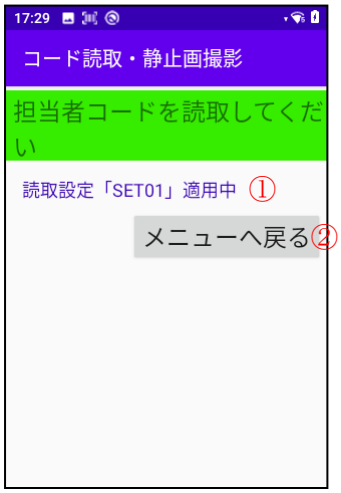
2）各画面

■メニュー画面



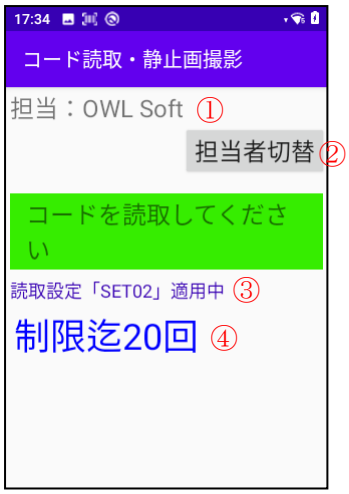
①コード読取・静止画を開始します。
②BT-A500 本体の読取テストツールの読取設定を指定します。
③アプリを終了します。
画面に表記している通り、デモ版においては、コード読取が 20 回を超えた分は、実績ログに記録されません。静止画は、制限は有りません。

■担当者コード読取画面



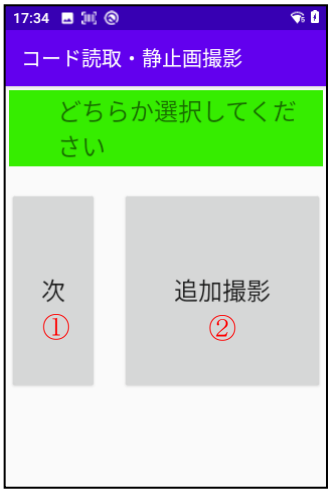
①作業者コード読取画面で、適用されている読取設定を表示しています。
②メニューへ戻ります。

■コード読取画面



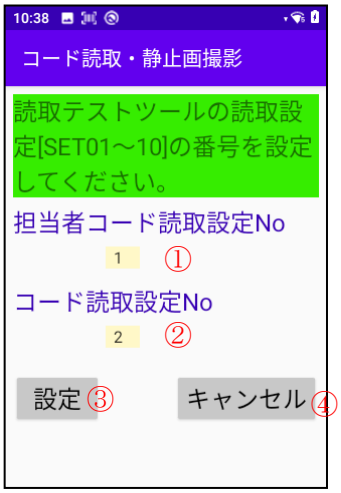
①担当者コードで読取られたコードを表示しています。
②担当者コード読取へ戻ります。
③コード読取画面で、適用されている読取設定を表示しています。
④実績ログ書き込み可能回数を表示します。20 回を超えた場合は、メニュー画面と同様なメッセージが表示されます。

■次・追加撮影選択画面



①コード読取り画面へ戻ります。
②静止画撮影を続けます。

■読取設定画面



①担当者コードの読取条件を、読取テストツールの読取設定[SET01~10]の番号を一覧から選択します。
②コードの読取条件を、読取テストツールの読取設定[SET01~10]の番号を一覧から選択します。
③上記①②を設定し、メニュー画面へ戻ります。
④設定を廃棄して、メニュー画面へ戻ります。

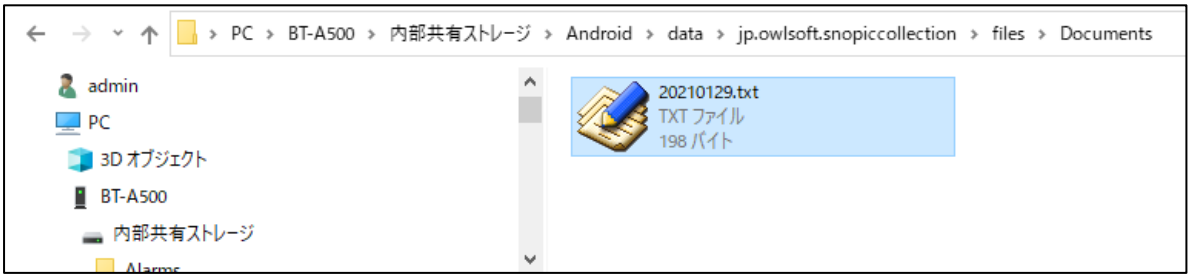
３．実績ログ

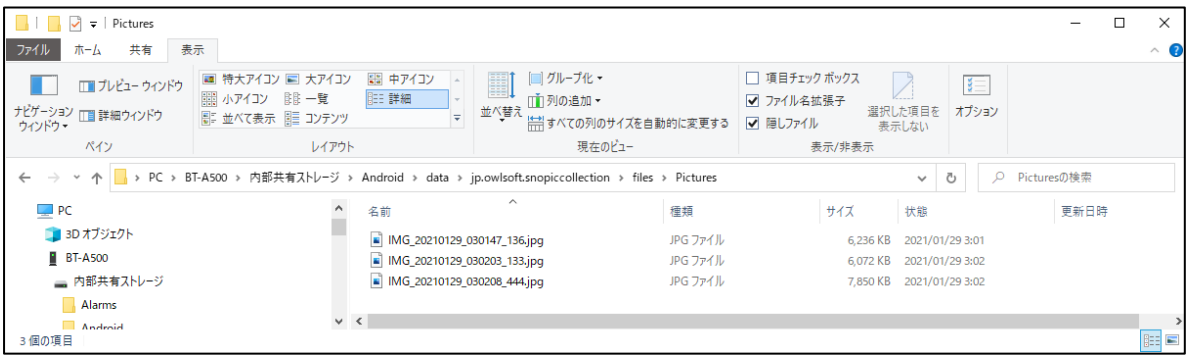
静止画保存日時、担当者、コード読取データ、撮影タイムスタンプ(年月日_時分秒_ミリ秒)で書き込まれます。追加撮影の場合もコード読取データを保持しているので書き込まれます。

４．実績ログと静止画ファイルの保存場所

１）実績ログ

PC¥BT-A500¥内部共有ストレージ¥Android¥data¥jp.owlsoft.snopiccollection¥files¥Documents に日付毎に作成されます。



２）静止画

C¥BT-A500¥内部共有ストレージ¥Android¥data¥jp.owlsoft.snopiccollection¥files¥Pictures にタイムスタンプ(IMG_年月日_時分秒_ミリ秒)で保存されます。